

2018年国民春闘勝利 安全・安心の鉄道と社会を作ろう 3.15国労西日本総行動



国労西日本

国労西日本本部
NO. 261

発行責任者 森田 文一
編集責任者 片岡 有宏

変えよう
安全を守る
職場風土に

国労西日本 検索

西日本低額回答に抗議 貨物の有額回答を

契約社員の正社員化・無期契約化

JR間の格差の是正を

3月15日15時より国労大阪会館で、春闘決起集会を開催した。西日本本部からは交渉状況、組織拡大行動などを報告し、その後、JR西日本本社前・JR貨物関西支社前行動には、500名の組合員が結集し、「西日本会社の低額回答に抗議」し、「貨物会社へ有額回答」などを求めた。



春闘決起集会では、中野副委員長の司会で始まり、森田委員長の挨拶では、交渉状況・安全問題・憲法改悪など政治

状況等を、本部松川書記長からは、全国の春闘情勢・組織拡大行動などを情勢報告、新田賃金対策部長からの交渉経過を受け、全体で確認してき



が、「西日本会社の回答には、抗議の意を表明している。貨物会社には有額回答を求めていきたい。」と訴えた。来賓として大阪労連管事務局長から、春闘全体の情勢報告とベア獲得に向けての激励・連帯の挨拶を受けた。本部松川書記長、関西貨物協議会野々村議長、近畿地方本部西園委員長の決意表明があった。最後に、大北青年部長が、シュプレヒコールを熱い思いを込めて行った。

西日本会社に抗議 貨物会社は有額回答を

賃金交渉において、西日本会社は、最終回答としてベースアップ1200円を示してきました。国労要求とは大きく乖離しており、西日本本部は抗議の意を表明するものです。一方、貨物会社は、19年連続となるベアゼロの考え方を示してきています。最高益を上げている現状でベア実施ができないとの考え方は、社員の労苦に全く答えるものではなく、到底受け入れることはできません。有額回答を強く求めるものです。



国労西日本本部 森田執行委員長決意表明要旨

ということが問われるものです。引き続き、安全輸送の確保に全力を上げて取り組みを進めて行かなくてはなりません。

内部留保を 取り崩すことで

西日本会社の内部留保は、1兆1千億円に達し、この一部を取り崩すことにより、契約社員などの非正規労働者の正社員化と国労要求の賃金引上げは十分に可能です。貨物会社は、昨年まで8期連続の黒字経営を続けており、内部留保も990億円ため込んでいます。社員の労苦に報いるため、貨物会社には有額回答を強く求めるものです。

世論を 広げることが重要

安倍首相が最重要課題の「働き方改革一括法案」上程を断念に追い込む運動と世論を広げることが重要です。JR西日本における働き方改革は、契約社員・シニア社員の同一労働・同一賃金に基づく抜本的待遇改善を図るべきであり、その実現を求めて闘いを強化していかねばなりません。

安全を最優先の 取組みを

安全・安心の鉄道について、「のぞみ34号の重大インシデント」に対し、安全を最優先の取組みを求めてきました。JR西日本として、最も重要なことは、「なぜ列車を止めることが出来なかったのか」ということであり、利用者からは「安全よりも運行を優先したのではないか」

課題の山積する春闘の勝利に向けて、引き続き国労西日本本部はその先頭に立って全力を上げて闘います。

2018年春闘要求に対するJR西日本会社回答への判断について

国労西日本本部は、安倍・自公政権による平和と民主主義、国民生活の破壊を許さず、大企業の内部留保を国民・労働者に還元させる国民的諸課題と全てのJR労働者におけるベアの実施、非正規労働者の正社員化・無期契約化、会社間・労働者間の格差是正と職場要求を結合させて闘いを進めていくことを第38回拡大西日本本部委員会で決定し、全機関でストライキ体制の確立をはじめとして、様々な運動の強化を図ってきた。

JR西日本の2017年度決算見込みは、中計最終年度において主要財務指標等の目標値を大幅に上回る状況にあり、安全・安心の職場と鉄道輸送を確立するために職場で奮闘している組合員・社員の労苦に報いるよう、1兆円以上の内部留保金を取り崩し労働者に還元することを求めて交渉を強化するとともに、全機関から西日本本社、貨物関西支社に対し要請行動を取り組んできた。

3月14日の回答では、①基準昇給については、昨年同様に実施する、②ベースアップは1、200円の有額回答、③年間臨給については、5.66箇所分(夏2.92箇所、冬2.74箇所)、④シニア社員時給1、200円加算、シニア・シニアリーダー社員特別精励手当の支給、契約社員の時給10円加算、シニア・契約社員の精励・精勤手当の増額等である。また、「契約社員・シニア社員等の制度見直しとして、“働き方改革”の法改正に先んじて制度の見直しを実施する」との口頭表明があった。国労は、「一定評価できる部分があるにせよ、国労の要求、組合員の生活実態から乖離しており納得できるものではなく、持ち帰り検討する」とし、3月15日に本社前にて抗議行動を行ってきた。

3月16日に開催した第9回執行委員会において、①ベアについては要求との乖離はあるが昨年を上回る有額回答を引き出した。②年間臨給等においては、年度末手当の要求に対し夏季手当において一定の増額を行い、不十分であるが年間で前年比0.22箇所増の回答を引き出した。③シニア・契約社員の格差是正等の要求に対し社員に準じたベアの実施と精励・精勤手当の増額など一定の回答を引き出した。など国労要求からの乖離はあるものの、上記の回答を一定の要求の前進と受け止め、最終回答については妥結の判断を行うこととする。

この間、職場・地域で奮闘された各級機関と組合員のみなさんに心から敬意を表するとともに、3・15国労西日本総行動を500名の参加で大きく成功させていただいたことについて、感謝の意を表するものである。

引き続き、JR貨物会社におけるベアをはじめとする大幅賃上げ獲得の闘いを強化するとともに、新規採用者対策等の組織拡大、非正規社員の社員化及び無期契約化を求めシニア・契約社員の労働条件改善等の前進に向けて運動を強化することとする。

決意表明

国労本部
松川書記長



西日本会社の回答は、要求とはかけ離れており、抗議の意を表したい。また、貨物は、18年連続ベアゼロが続き。社員は我慢させられている。これでは安全が保てない。貨物には早期に回答を示してほしい。

労働法制反対の闘いは、我々の命を守る闘いだ。森友のデーターの改ざんなどの問題がたくさんある。政治体制を変えていこう。

安全問題では、のぞみ台車問題を含めて、職場に必要な要員を配置していき、安全運行ができる会社にしていかなければならない。

関西貨物協議会
野々村議長

貨物会社は7期連続の黒字だ。しかし、会社は「会社が未来に向けて確かな発展を続けるために」と頑なに組合要求を拒否している。



ダイヤ改正でも、区所によっては欠員状態でスタートさせるを得ない。会社は、「鉄道事業の黒字達成」を理由に2年間新規採用をストップして来たが、若手・中堅社員の退職がずっと続いている。

春闘要求署名は、組合員の4倍を超えた。引き続き要求の満額獲得に向け、全力で奮闘していく。

近畿地方本部
西園委員長



近畿地本は、春闘一日行動として早朝から地域の仲間とともに主要駅頭宣伝、集会、デモ行進を怒りをこめて取り組んだ。働き方改革阻止・憲法9条改憲を許さない闘いなど引き続き運動を強化していく。

会社は、安全最優先の会社になると社会に約束している。

が、職場は、要員不足で不満の声が聞かれる。安定した所
要員確保を会社に要求して
きたい。

〈新 生きるためのがん保険Days〉

Aプラン 入院給付金日額10,000円 保険期間:終身(抗がん剤治療給付金は10年更新) 上皮下内新生物は保障の対象外 ●契約年齢:0歳~満85歳まで

診断 給付金	入院 給付金	通院 給付金	手術 治療給付金	放射線 治療給付金	抗がん剤 治療給付金
一時金として 1回限り がん 100万円 1回限り 上皮内 新生物 10万円	1日目から 日数無制限 1日につき 10,000円	三大治療のための 通院は日数無制限 退院後365日以内の 通院なら日数無制限 1日につき 10,000円	一連の手術については 14日間に1回 回数無制限 1回につき 20万円	60日に1回 回数無制限 1回につき 20万円	入院しなくても 治療を受けた月ごと 10万円 (契約者2名) 乳がん・前立腺がんの 5万円 (契約者1名) ホルモン療法の場合 更新後の保険期間を含め 通貨600万円まで

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)
アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5交通ビル5F
TEL: 03-3437-6810

(引受保険会社)
「生きる」を創る。
Affac
アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
TEL: 03-6385-9829 FAX: 03-3344-2658
AFFAC宝寿-2016-0033-1609024 6月7日